

# Welcome

## 新入生のみなさんへ

# 民青をいっしょにやりませんか

民青は、社会の現実に触れながら学び、社会の担い手に成長することをめざす全国的な青年・学生組織です。活動のアドバイザーは、市民と野党の共闘で自民党政治を変えようと奮闘している日本共産党。「学生時代をどう過ごすか」「社会のために何ができるか」「進路をどうするか」などを考えてみませんか。

## 「なぜ」「どうすれば」—— 日本と世界のこれからを考えてみよう

「貧困や格差はなくせないのか」「なぜブラック企業がはびこるのだろう」「戦争にしないためにはどうしたらいいのか」——こうした問題を考えるために、民青ではマルクスが開拓した科学的社会主義と、その理論で日本社会を分析した日本共産党綱領を学んでいます。日本と世界のこれからも、大学での学びと生き方も、一緒に考えてみませんか。

長時間労働や「過労死」が社会問題になっているのも、学費が高く給付型奨学金がほとんどないのも、先進国では日本だけです。大企業が史上最高の利益を上げる一方で、働く人の賃金は減り続けています。解決の道は、大企業のもうけを最優先する政治を改め、ヨーロッパでは当たり前になっている働き方や生活を守るルールをつくることです。経済や外交も、教育や福祉も、「大企業優先」「アメリカ言いなり」という自民党政治の2つの異常に切り込むことで、「なぜなのか」「どうしたらいいのか」が見えてきます。

世界への視野も広がります。昨年、ヒバクシャや世界の人々の声に押され史上初めて核兵器を違法化する「核兵器禁止条約」が採択されました。北朝鮮問題も、戦争回避を求める各国の努力により、平和解決への道が大きく開けつつあります。アメリカ中心で考えるのではなく、事実をリアルにとらえることで、平和と民主主義の道をすすむ世界の主流が見えてきます。

「もうけ最優先」の資本主義社会をこのまま続けていいのか、深く問い直すこともできます。資本主義社会を「歴史の一段階」ととらえて仕組みに迫り、その先の未来まで探求することができます。

学ぶことで、自分の意見に自信が持てるようになり、主権者として成長できます。この社会の中で「学ぶ意味は何か」「学問を何に役立てるのか」を問い直すことで、進路や生き方を深く考えられ、学生生活が充実します。あなたも一緒に、「社会を変革する学び」を始めてみませんか。

## 主権者は私たち。 学生にできることはたくさんある

行動し、社会を変える力になれるのも民青の魅力です。学生も、主体的に社会に参加することで現実を動かすことができます。学費負担やブラックバイトの実態をつかみ声を上げてきたことで、高学費や長時間労働を社会問題に押し上げてきました。議会にも働きかけ、『給付型奨学金』創設や「違法行為のあった企業名の公表」など政府も動き出しています。無料塾や被災地ボランティア、沖縄米軍基地スタディーツアーや戦争・被爆体験の「聞き取りプロジェクト」など、社会の現実に触れながら自分たちにできることを考え、行動しています。

いま、安倍政権のウソとごまかしの政治への怒りや不信が広がっています。9条改憲を急ぐ姿勢に、不安や疑問を持つ人が増えています。民青は、学んで語り合うことを大切に、改憲を止めるためにキャンパスや路上からも発信、3000万署名や若者憲法集会&デモにも取り組んでいます。

一人の力は小さくても、学園から行動を広げ、力を合わせれば社会は動かせます。主権者の一人として、できることから踏み出してみませんか。

## 何でも話せる仲間と一緒に、成長できる

「授業について行けるか不安」「就職が心配」「バイトどうしよう」——。どんなことでも「空気」を気にせず語り合えるのが民青です。週1回の班会(ミーティング)を基本に、鍋会や合宿、OB・OGとの就活交流会など一人ひとりのやりたいことを出発点に活動しています。全国組織なのでどの大学でも活動でき、バイトやサークルのかけもちもOKです。会費は月550円(減免あり)、民青新聞は月680円。「加盟申込用紙」に記入すれば、今すぐ入れます。「面白そう」「やってみたい」と思ったら、気軽に始めてみませんか。あなたの民青への加盟を心から呼びかけます。